

教科	道徳	単元名	じゃがいもの歌
----	----	-----	---------

本時のねらい

○自分の長所や短所を考えさせ、その気づきのうえで、長所をさらに伸ばしていこうとする態度を養う。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- 教材を読み、感想をスプレッドシートに記入してもらい、テキストマイニングにかけたものを導入に使う。
- Google ジャムボードの付箋を使い、クラスの仲間のいいところ（やさしいイモ、たよりになるイモなど）を共有する。
- ふりかえりを複数の教材のふりかえりを記入できる一枚シートに記入させ、学びを蓄積させる。

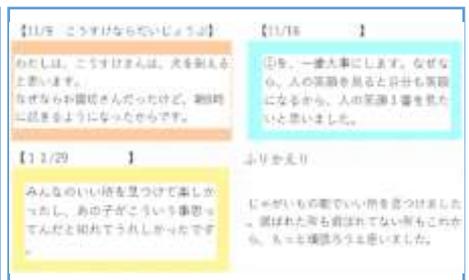
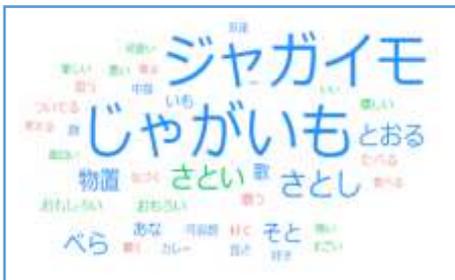
活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・電子黒板
- ・ミライシード（オクリンク）
- ・Google ジャムボード

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○事前に『じゃがいもの歌』の範読を聞き、児童がスプレッドシートに入力した感想をテキストマイニングにかけたものを提示。【写真1】 ○本時の課題を知る。 <u>友だちのいいところを見つけよう</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ○テキストマイニングにかけて提示することで、短い単語や文字の大きさに児童の感想のポイントが視覚化され、共有することができる。
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> ○あらすじを確認する。 ○「とおる」は喧嘩ばかりで宿題もしないけど、妹想いといういいところもある。多面的にみる大切さを確認する。 ○クラスの仲間のいいところをGoogle ジャムボードの付箋を活用して共有する。【写真2】 ○感想を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○テキストマイニングに出てきた言葉を問い返しながら教材のあらすじを確認することができる。 ○Google ジャムボードの付箋を活用し、クラスの仲間のいいところをさがして共有することで友だちの多面性に気付くことができる。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学びを一言でオクリンクへ送る。【写真3】 ○理由はノートへ記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ふりかえりを、ミライシードの提出ボックスに提出。前回からの複数教材（A 自分自身のこと）の振り返りを同じシートで記入させて、次の学びにつなげていくことができる。

1人1台端末を活用した活動の様子のイメージ・資料



【写真1】感想をテキストマイニングした結果を示す

【写真2】Google ジャムボードでの交流場面

【写真3】振り返りを蓄積している場面

児童生徒の反応や変容

- 発言することが苦手な児童でも、タブレット端末へ書き込むことで、その子の意見を取り上げることができ、多くの児童の意見による交流ができた。
- 子どもたちは、友だちのよいところを伝える活動で、自分のよさに気づき、自分のよさに自信を持つようになった。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- スプレッドシートは共同編集できるので、友だちの考えを参考にでき安心して入力することができる。
- テキストマイニングでは、児童が入力した結果を、教員や児童が瞬時に把握することができる。